

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 ZACROS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7917 URL <https://www.zacros.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下田 拓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 佐藤 道彦 TEL 03-5804-4221
 管理部門統括
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	113,387	11.4	8,369	31.2	8,586	23.3	5,299	68.2
2024年3月期第3四半期	101,763	2.6	6,379	20.9	6,964	14.0	3,150	△29.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,584百万円 (22.4%) 2024年3月期第3四半期 5,379百万円 (△27.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	284.92	282.28
2024年3月期第3四半期	167.44	165.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	149,781	97,988	59.7	4,803.89
2024年3月期	141,680	93,642	60.4	4,604.79

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 89,388百万円 2024年3月期 85,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	42.00	—	42.00	84.00
2025年3月期	—	63.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	63.00	126.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 53円00銭 記念配当10円00銭

2025年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 53円00銭 記念配当10円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	10.2	10,500	25.8	11,000	23.5	6,700	47.8	360.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
除外 1社 (社名) フジモリプラケミカル株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	19,267,760株	2024年3月期	19,267,760株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	660,312株	2024年3月期	676,693株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	18,598,583株	2024年3月期3Q	18,817,593株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、環境ソリューション事業では減収となったものの、ウェルネス事業では増収を確保しました。また、情報電子事業、産業インフラ事業でも大きく売上を伸ばしたことから、当社グループの売上は前年同期比で増収となりました。

損益面では、人件費の増加、原材料価格やエネルギー・輸送コストの高騰、研究開発費の増加、ランサムウェアによる生産停止影響などの減収要因があったものの、増収効果に加え、生産効率の向上・価格転嫁などの収益向上施策を推進したことなどにより、前年同期比で増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,133億87百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益83億69百万円（前年同期比31.2%増）、経常利益85億86百万円（前年同期比23.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益52億99百万円（前年同期比68.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(ウェルネス事業)

医薬・医療用包装材については売上微増となりました。また、バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ及び関連製品についても増収となったことから、事業全体で増収となりました。損益面では、医療機器及び体外診断薬関連製品や再生医療分野において開発費用投入を進めていることなどにより減益となりました。

この結果、売上高は202億6百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は5億92百万円（前年同期比30.8%減）となりました。

(環境ソリューション事業)

液体容器では国内・海外子会社ともに売上を伸ばしたものの、食品包装において、一部事業の売却により売上が減少したことに加え、つめかえ包装も前年同期を下回ったため、事業全体では減収となりました。損益面では、液体容器の増収効果があったものの、つめかえ包装の減収要因により、事業全体で減益となりました。

この結果、売上高は248億56百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は11億7百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

(情報電子事業)

ディスプレイ関連については、主力のプロテクトフィルムで業界再編により当社の競争力が高まり、大きく増収となりました。電子部材関連他についても、半導体市場の回復により、前年同期比で増収となりました。損益面では、増収効果により事業全体で増益となりました。

この結果、売上高は402億57百万円（前年同期比23.3%増）、営業利益は33億23百万円（前年同期比78.1%増）となりました。

(産業インフラ事業)

建築・土木資材関連においては、空調用配管及び集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）、ビル用煙突及びトンネル用資材の売上が増加しました。化成品については、半導体、車載フィルム用途の粘着商品の売上が好調であったことにより増収となりました。事業全体では増収増益となりました。

この結果、売上高は280億67百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益は33億45百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期比	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	101,763	100.0	113,387	100.0	11,624	11.4
ウェルネス	19,832	19.5	20,206	17.8	374	1.9
環境ソリューション	25,284	24.8	24,856	21.9	△427	△1.7
情報電子	32,636	32.1	40,257	35.5	7,620	23.3
産業インフラ	24,010	23.6	28,067	24.8	4,057	16.9
営業利益	6,379	6.3	8,369	7.4	1,990	31.2
ウェルネス	856	4.3	592	2.9	△263	△30.8
環境ソリューション	1,181	4.7	1,107	4.5	△73	△6.3
情報電子	1,866	5.7	3,323	8.3	1,457	78.1
産業インフラ	2,474	10.3	3,345	11.9	871	35.2

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、短期の有価証券が減少しましたが、有形固定資産や売上債権、現金及び預金が増加したことなどにより、前年度末に対して81億1百万円増加の1,497億81百万円となりました。

負債は、未払法人税等や仕入債務が減少しましたが、長期借入金が増加したことなどにより、前年度末に対して37億54百万円増加の517億93百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前年度末に対して43億46百万円増加の979億88百万円となり、自己資本比率は59.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年8月7日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,516	16,899
受取手形、売掛金及び契約資産	40,972	43,667
有価証券	16,596	10,492
商品及び製品	7,920	7,253
仕掛品	2,136	2,237
原材料及び貯蔵品	5,264	6,023
その他	4,584	5,368
貸倒引当金	△106	△120
流動資産合計	92,885	91,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,790	56,348
減価償却累計額	△29,828	△29,085
建物及び構築物(純額)	17,961	27,263
機械装置及び運搬具	68,459	68,601
減価償却累計額	△58,077	△58,380
機械装置及び運搬具(純額)	10,381	10,221
工具、器具及び備品	8,370	8,680
減価償却累計額	△7,376	△7,596
工具、器具及び備品(純額)	993	1,084
土地	8,718	9,020
建設仮勘定	3,738	3,753
その他	2,499	2,579
減価償却累計額	△1,136	△1,091
その他(純額)	1,363	1,487
有形固定資産合計	43,158	52,830
無形固定資産		
のれん	162	116
その他	637	691
無形固定資産合計	800	808
投資その他の資産		
投資有価証券	2,502	2,585
繰延税金資産	1,494	904
その他	852	844
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	4,836	4,321
固定資産合計	48,795	57,960
資産合計	141,680	149,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,311	25,372
短期借入金	1,579	728
未払金	4,618	7,581
未払法人税等	1,813	782
契約負債	381	181
賞与引当金	1,683	897
役員賞与引当金	119	107
偶発損失引当金	2,198	2,198
その他	2,075	2,908
流動負債合計	40,781	40,757
固定負債		
長期借入金	75	3,839
繰延税金負債	55	138
退職給付に係る負債	4,956	4,666
役員退職慰労引当金	592	606
その他	1,577	1,784
固定負債合計	7,257	11,036
負債合計	48,038	51,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,515	6,569
利益剰余金	70,265	73,506
自己株式	△2,220	△2,166
株主資本合計	81,161	84,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	827	902
為替換算調整勘定	3,557	3,851
退職給付に係る調整累計額	62	124
その他の包括利益累計額合計	4,446	4,878
新株予約権	351	351
非支配株主持分	7,682	8,249
純資産合計	93,642	97,988
負債純資産合計	141,680	149,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	101,763	113,387
売上原価	79,460	86,953
売上総利益	22,302	26,434
販売費及び一般管理費	15,923	18,064
営業利益	6,379	8,369
営業外収益		
受取利息	113	215
受取配当金	67	62
受取保険金及び配当金	110	93
為替差益	181	154
補助金収入	5	3
リサイクル収入	51	86
その他	103	118
営業外収益合計	633	735
営業外費用		
支払利息	26	48
投資事業組合運用損	13	14
システム障害対応費用	—	203
生産停止に伴う損失	—	239
その他	8	12
営業外費用合計	48	518
経常利益	6,964	8,586
特別利益		
固定資産売却益	19	7
投資有価証券売却益	911	—
特別利益合計	931	7
特別損失		
固定資産除却損	42	43
事業譲渡損	—	57
投資有価証券評価損	—	364
偶発損失引当金繰入額	2,198	—
その他	—	0
特別損失合計	2,240	466
税金等調整前四半期純利益	5,655	8,127
法人税、住民税及び事業税	1,850	1,622
法人税等調整額	234	465
法人税等合計	2,084	2,088
四半期純利益	3,571	6,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	420	740
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,150	5,299

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,571	6,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△462	72
為替換算調整勘定	2,257	362
退職給付に係る調整額	12	110
その他の包括利益合計	1,808	545
四半期包括利益	5,379	6,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,490	5,730
非支配株主に係る四半期包括利益	889	853

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

連結子会社であったフジモリプラケミカル株式会社は、吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いおよび「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表および前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,362百万円	4,359百万円
のれんの償却額	48	50

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	産業 インフラ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,832	25,284	32,636	24,010	101,763	—	101,763
セグメント間の内部 売上高又は振替高	269	1,102	644	1,157	3,174	△3,174	—
計	20,101	26,387	33,281	25,167	104,937	△3,174	101,763
セグメント利益	856	1,181	1,866	2,474	6,379	—	6,379

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	産業 インフラ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,206	24,856	40,257	28,067	113,387	—	113,387
セグメント間の内部 売上高又は振替高	316	1,062	754	1,333	3,467	△3,467	—
計	20,523	25,919	41,011	29,401	116,855	△3,467	113,387
セグメント利益	592	1,107	3,323	3,345	8,369	—	8,369

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月6日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第41条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式取得の理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するためであります。

2. 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

- | | |
|---------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 500,000株(上限) |
| (3) 取得する期間 | 2025年2月7日から2025年9月30日まで |
| (4) 取得価額の総額 | 2,000百万円(上限) |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付け
(自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付け) |

(子会社の設立)

当社は、2025年1月16日開催の取締役会において、中国における子会社設立を決議いたしました。

1. 設立の目的

当社は業務用液体容器CUBITAINER(キュービテナー)の世界的な需要増に対応するため、中国市場における供給体制の強化を目的として、中国江蘇省無錫市に製造・販売を行う子会社を設立いたします。

2. 子会社の概要

- | | |
|----------|------------------------------------|
| (1) 名称 | : 賽諾世精密材料(無錫)有限公司(予定) |
| (2) 所在地 | : 中国 江蘇省無錫市 |
| (3) 事業内容 | : 業務用液体容器CUBITAINER(キュービテナー)の製造・販売 |
| (4) 資本金 | : 28百万元(約6億円) |
| (5) 設立時期 | : 2025年6月(予定) |
| (6) 生産開始 | : 2026年4月(予定) |
| (7) 投資総額 | : 約13億円(設備投資額) |

なお、上記の新設子会社は、当社100%出資により設立され、連結の対象となる予定です。

3. 今後の見通し

本件における当期業績に与える影響は軽微です。今後の設備導入の進捗状況等により、業績に与える影響が発生すると判断した場合には、速やかに開示をいたします。